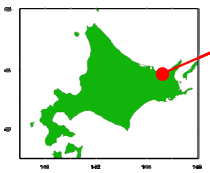
2009年春のサケ幼稚魚生息環境速報

斜里町斜里沿岸（第3報：2009年6月3日調査）

水産総合研究センターさけますセンター北見事業所

水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。

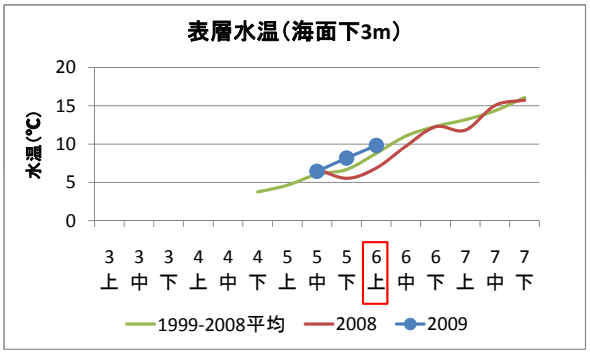


観測場所：斜里町斜里地先
緯度：43°55’N
経度：144°37’E
水深：20m

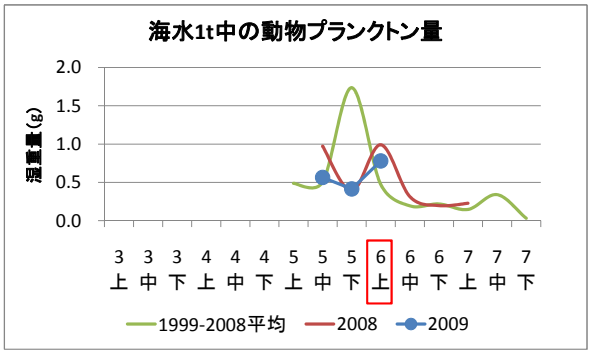
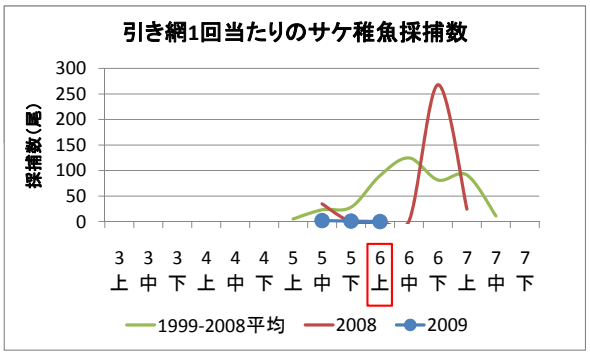
今期の特徴

・過去10カ年平均に比べ、表層水温は高く、プランクトン量は多くなった。
・本観測点（離岸距離2.0km）より岸よりの定点（離岸距離1.0km）では約2000尾の稚魚が採捕がされ、稚魚は前回の調査(5/27)同様、岸寄りに分布している模様。

○表層水温は	9.82 ℃
・前年に比べ	かなり高い
・過去10カ年平均に比べ	高い



○プランクトン湿重量は	779 mg
・前年に比べ	少ない
・過去10カ年平均に比べ	多い



○サケ稚魚採捕数は	0 尾
・前年に比べ	同様
・過去10カ年平均に比べ	少ない